

グラウンド・ゴルフ

場 所	人 数
屋 外	1組6人以内

◇グラウンド・ゴルフをする前に

グラウンド・ゴルフは、ゴルフをアレンジした軽スポーツです。専用のクラブ、ボール、ホールポストを使用して、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、何回打ってホールインするかを競うものです。場所によって、距離やポストの数を自由に設定できるので、どこでも誰にでも手軽に楽しむことができます。

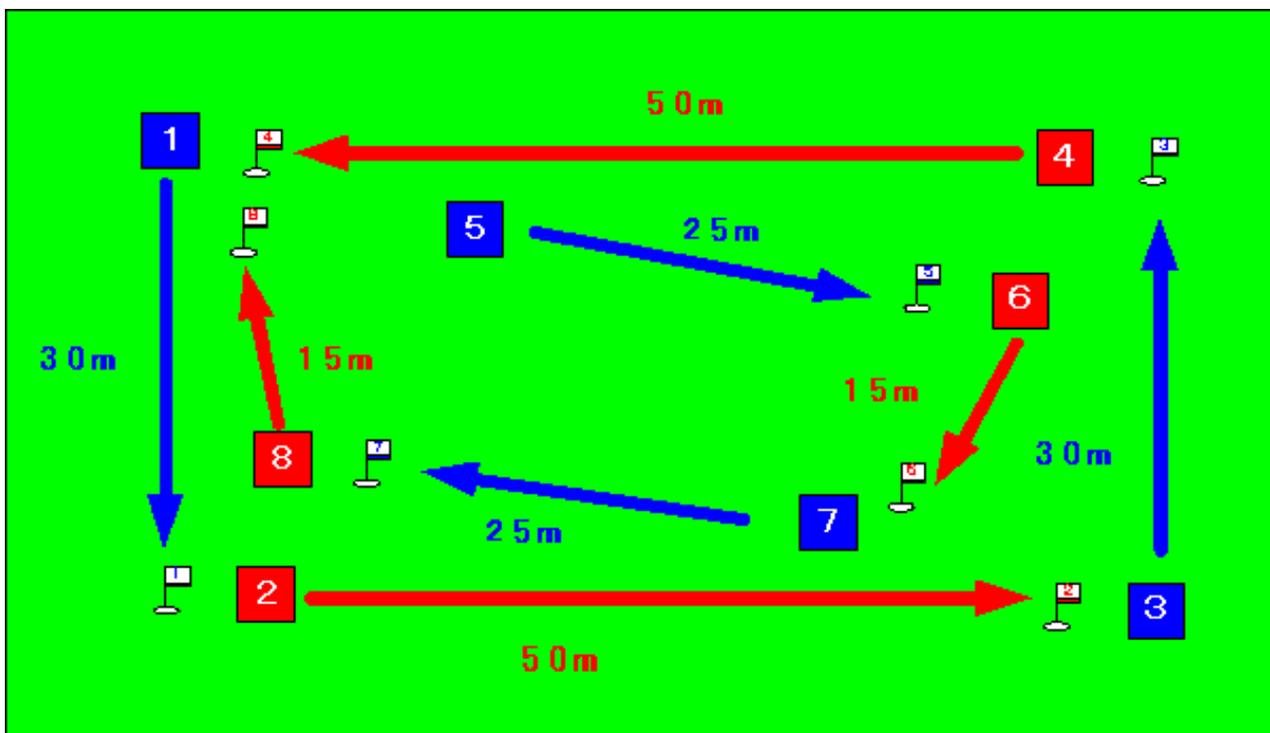
用 具

- ・クラブ、ボール
- ・スタートマット
- ・ホールポスト
- ・記録用紙



場所・コート

・下図はあくまでもひとつの標準を示したにすぎない。場所の条件に応じてホール数、距離等適切なコースを設定することが望ましい。



ゲームの進め方

- (1) 第1ホール最初の打順を決める。(年長順、年少順、じゃんけん等)
- (2) 2打目以降の打順には次のような方法がある。
 - ①ホールに遠いボールから(前のボールがじゃまになるが、仲良く同行できる。)
 - ②第1打目の打順で(コースの読みなどで不利であるが、打順の間違いない。)
 - ③ホールに近いボールから(とまりに差が出るが、競技はスムーズに進行する。)
- (3) ホールイン「トマリ」
 - ①ボールがホールポスト(鉄輪・直径36cm)の中に制止した状態を、「トマリ」といい、そのホールのゲーム終了となる。
 - ②同伴競技者全員が、「トマリ」になり、ゲームが終わったら相互に打数を確認しスコアカードに記入する。
- (4) 第2ホール以降の打順
 - ①次のホールに移動し、先のチームがそのコースでプレーしているときは完全に競技が終了するまで待つ。
 - ②第2ホール以降の打順には、次の方法がある。
 - ・固定式打順……第1ホール最初の打順どおり
 - ・前ホールでの成績順……前のホールで打数の少ないプレーヤーから
 - ・ローテーション順……前のホールの打順をローテーション
- (5) 個人競技の勝敗
プレーヤー全員が競技終了後、打数を合計し、少ないプレーヤーの勝ちとする。

ルール

- (1) ペナルティー
 - ①空振りは「1打」とみなさない。
 - ②1打で球を2回打ったときは、「2打」と数える。
 - ③球が紛失したり、コース外(溝に落ちたり、打球不可能な場所に入った場合)に出たときは、「1打」付加し、その位置からできるだけホールポストに近寄らないで、打球可能な箇所に球を置いてプレーを続ける。
 - ④その他、コースに応じて特設ルールを設けることができる。(OBラインを超えた場合は「2打」付加して打ち直すなど。)
- (2) その他
 - ①競技者の球が同伴者の球に当たったならば、球の止まったところから競技を続け、同伴者の球は元の位置に戻す。
 - ②1打目で「トマリ」になったときは、その競技者の合計打数から3打差し引いて計算する。

ちょっとひとこと

- ◎目標線に対して、平行に立つ。
- ◎ボールにクラブが当たるまで目をはなさない。

《グラウンド・ゴルフのすすめ 日本グラウンド・ゴルフ協会監修より》